

AGUD・P Library Letter

2021年 6月利用状況

令和3年7月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	25	0	461	0	461
末盛分室	24	0	690	0	690
合計	—————		1,151	0	1,151

学外利用者(登録なし)	楠元	0
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	69	140	2	211

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
53	26	14

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	130	269	2	401

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	45	(20)	学外貸出	1	(1)
学外依頼	16	(2)	学外借受	2	(0)
合計	61	(22)	合計	3	(1)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数		件数
学外貸出	1	学内貸出	7
学外借受	7	学内借受	18
合計	8	合計	25

新型コロナウイルスワクチン接種が進みつつあります。ご存知の方も多いと思いますが、使用されているファイザー製とモデルナ製のワクチンは、ウィルスを弱毒化させて使うワクチンではなく、新型コロナウイルス(が細胞に感染するときの足がかりとなるスパイクたんぱく質を作るため)の遺伝情報を含む物質「mRNA」を投与するワクチンなのだそうです。「mRNA」は設計図のようなもので、体内の細胞によってスパイクたんぱく質が作られた後、免疫のしくみが働き、ウィルスを攻撃する抗体を作る様に促します(NHK特設サイト参照)。パンデミック前からのたゆみない研究が生かされたこのワクチンは有効性も示され、私たちに希望を与えてくれますが、一方でその効果が持続する期間や、長期的にみた人体への影響など、まだわかっていないこともあります。接種を受けるかどうかは各自の判断にゆだねられますが、どちらの判断も尊重される世の中であってほしいと思います。